

平成24年度当初予算の概要

	(ページ)
1 平成24年度当初予算の編成方針	1
2 重点施策の概要	1
3 各会計別歳入歳出予算総括表	7
4 一般会計歳入歳出予算事項別明細書	8
5 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況	10
6 一般会計歳入歳出予算の推移	11
7 一般会計市税の内訳	11
8 主要事業一覧表	12

見附市

1. 平成 24 年度当初予算の編成にあたって

当初予算編成にあたっては引き続き健全財政の確保を基本としながらも、市民の将来のために取り組むべき事業には、積極的な投資に配慮しました。

平成 24 年度見附市一般会計予算は 150 億 3 千万円となり、平成 23 年度に比べて 3.7%の増加となりました。また、5 特別会計と 3 企業会計をあわせた 9 会計の総額では、312 億 4,710 万円、平成 23 年度に比べ 2.1%の増加です。

2. 平成 24 年度当初予算 重点施策の概要

平成 24 年度予算は、引き続き、第 4 次見附市総合計画の基本理念である『住みたい 行きたい 帰りたい やさしい絆のまち みつけ』の実現を目指し、総合計画に掲げる 4 つの将来像の実現にむけた諸施策の展開を中心に編成しました。また、後期基本計画に定めた 9 つの重点プロジェクトを中心に新規・重点事業を組み立てました。

なかでも、施策の中心と位置づけているのが、スマートウエルネスみつけの推進です。国の総合特区指定を受け、「自律的に歩くことを基本とする『健幸』なまちづくり」を目指して、「歩きたくなるまち」に向けた道路空間や公共交通体系の整備、まちの景観や緑化の推進などに積極的に取り組みます。そして、「食」、「運動」、「生きがい」、「健診」といった、これまですすめてきたいいき健康づくり施策の更なる推進とあわせて、地域の活性化、市民の健幸度の充実に目指します。

さらに、オンリーワンのまちづくりを進める大きな施策が、今町地区で取り組む「防災公園」「道の駅」整備事業です。刈谷田川河川改修の残地 4.6ha を活用し、防災と交流の拠点施設を整備します。交通情報の提供や休憩施設としての機能に加え、地場産農産物の直売所や農家レストランを備えた施設として整備を行い、平時は、地域振興はもちろん市内外から多くの方が気軽に立ち寄れる賑わいのある観光・交流拠点施設として利活用します。また、災害時には、避難所や救援物資の集積機能持つ防災拠点とします。そして、ここをスマートウエルネスみつけを実現する「健幸づくり（運動や食生活）」と「まちの賑わいづくり」の新たな拠点として施策を展開していきます。

見附市の施策の基本は、『市民との協働のまちづくり』です。大型事業への取り組みも、予算額の少ないソフト事業であっても、行政と市民との密接な連携なくして成果をあげることはできません。『真に市民のため行なう施策』であることを市民に的確に伝え、4 万 2 千人の見附市民が一丸となって、『やさしい絆のまち』に向けて取り組みます。

第4次見附市総合基本計画の

基本目標を実現する為の重点施策の概要

1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり
2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり
3. 産業が元気で活力あるまちづくり
4. 人が育ち人が交流するまちづくり
5. 行政経営計画

< 新規事業については下線、重点事業については**太字**で表記しています。 >

1. 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり

(スマートウェルネスみつけ・健康・福祉・環境・景観緑花)

◆ 日本一健康なまちをめざして

☆ スマートウェルネスみつけの推進

道の駅の整備と健幸活動（運動・食生活）や生きがい発見の拠点づくり、食生活の改善、ハッピーリタイアメント事業、マイライフノート普及事業

☆ いきいき健康づくりの推進

健康運動教室、脳健康教室、健康診査、がん対策（女性特有がん（乳がん・子宮がん）の検診促進、大腸がん検診受診促進）、こどもの感染症予防事業、高齢者予防接種支援（肺炎球菌ワクチン予防接種）

☆ 地域医療体制の確立

成人・小児（長岡地域土曜日夜間）、休日在宅当番医

◆ だれもがいきいきと暮らせるまちをめざして

☆ 高齢者サービス

紙おむつ給付事業、介護予防教室、生活機能向上支援事業など

☆ 障害者自立支援対策

障害者介護給付・訓練等給付、地域生活支援事業など

☆ 地域福祉の充実

福祉タクシー利用料金助成事業、生活保護扶助など

◆ 人に心地よい環境づくりへの取り組み

☆ 循環型社会の構築

生ごみ処理実証実験エリア拡大、資源ごみの分別推進、不用衣類の回収事業、浄化槽設置整備支援

☆ 地球温暖化対策

住宅用新エネルギー導入促進補助、校庭芝生化事業

◆ 個性あふれる景観づくりの推進

☆ 市民ぐるみの景観づくり

みつけイングリッシュガーデン管理、イングリッシュガーデンフードコート建設事業、街路樹イルミネーション事業、快適空間づくり事業

☆ 個性的な空間整備

刈谷田川防災公園建設、大平森林公園管理、市民の森管理、かわまちづくり計画取り組み（サイクリングロード標識整備、河川敷除草）

2. 安全安心な暮らしやすいまちづくり

(防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)

◆ 災害に強いまちづくりの推進

☆ 災害への対応能力の向上

排水路改良、田んぼダム事業、防災訓練の実施、地域防災計画策定、学校体育館天井耐震化、ハザードマップの活用方法周知

☆ 災害に強い基盤整備

木造住宅耐震診断・改修助成の拡充、住宅・建築物安全ストック形成事業

◆ 消防・救急体制の整備

☆ 消防力の向上、救急・救助体制の充実

救急救命士養成など

◆ 地域の安全安心の確保

☆ 地域の防犯体制の整備

防犯訓練、防犯情報提供

☆ 交通安全対策

防犯灯新設及び修繕、車両誘導案内看板設置事業

◆ 利便性の高い交通体系づくりの推進

☆ 公共交通機関の確保・活性化

コミュニティバス事業（運行の拡充）、コミュニティバス購入、コミュニティバス位置情報システム、デマンド型乗合タクシー事業、生活交通確保対策補助金

☆ 効率的な道路網整備

学校町南本町線

☆ 快適で安全、まち並みや景観に配慮した道路空間整備

南本町椿沢線サイクリングロード整備、自転車レーンの整備

◆ 快適性を配慮した住環境の整備

☆ 下水道施設整備の推進

放射性汚泥対応、公共下水道新設、都市排水路整備、下水道事業法適用化

☆ 水道の安全、安定供給

浄水場更新測量・実施設計、浄水施設等放射性汚泥対応、水利権更新業務

☆ ガスの安全、安定供給

中央ガス供給所耐震改修

☆ 暮らしを守る雪対策の推進

融雪施設更新整備、融雪施設管理費補助

☆ 快適な住まいづくりの推進

優良宅地整備事業

3. 産業が元気で活力あるまちづくり

(産業の振興)

◆ 新しい産業の進出支援

- ☆ 企業誘致の推進
企業設置奨励事業
- ☆ 新事業展開の支援
新技術製品開発支援

◆ 既存産業の育成支援

- ☆ 農林業の育成支援
道の駅（農産物直売所等）整備事業、農山漁村活性化プロジェクト支援、生産組織等育成支援、地籍調査事業、農産物特産化事業
- ☆ 商工業の育成支援
まちなか賑わい支援事業、住宅等リフォーム事業、繊維産業振興事業、海外ブランド力向上支援事業、地元産品開発販売促進事業（「どまいち」）

◆ 雇用対策の推進

- ☆ 就業支援
雇用対策事業、緊急雇用創出事業

4. 人が育ち人が交流するまちづくり

(子育て・教育・文化・協働とコミュニティ・交流)

◆ 子育て環境の充実

- ☆ 仕事と子育てが両立できる環境整備
公立保育園民営化推進、未満児保育事業、一時預かり土日対応、放課後児童クラブ
- ☆ 子育て支援体制の整備
子どもの医療費助成事業、こども手当費

◆ ライフステージに応じた学びの環境づくり

- ☆ 教育水準向上のための環境整備
学校体育館天井耐震化、電子黒板配備、学力向上推進事業、校庭芝生化事業、埋蔵文化財発掘調査事業
- ☆ 生涯学習の支援
公民館自主事業
- ☆ 芸術・文化活動の充実、継承

アルカディア音楽祭補助、中学生音楽祭参加事業

☆ 生涯スポーツ活動の推進

総合型地域スポーツクラブ、地域ジュニア競技育成、運動公園公共下水道接続

◆ 市民と行政の協働を推進

☆ 地域自治推進事業

地域自治推進事業（新規2地区設立、今町町部地区設立準備、葛巻地区ふるさとセンター建設事業）

☆ 市民参画の推進

テーマコミュニティ支援事業

☆ 情報の共有化

広報見附、市民運営ホームページ支援、FMながおか番組枠確保、市民特派員、B
S Nテレビデータ放送システム利用

◆ 交流人口の増加

☆ 連携・交流の推進

新観光資源 PR 事業、優良宅地整備、見附さぼ一た、出会いサポート事業、ふるさと見附同窓会事業

☆ 国際交流の推進

ブラジルマイリンケ市の防災支援事業、市民国際交流推進事業

5. 行政経営計画

◆ 行政改革の推進

☆ 民間活力の導入

指定管理者制度導入の推進

☆ 住民サービスの向上

窓口番号案内システム導入

☆ 定員管理及び給与の適正化

◆ 収入の確保

☆ 市税賦課徴収の充実、コンビニ収納業務、ホームページ・広報見附有料広告募集

◆ 支出の適正化

☆ 事務事業の外部評価

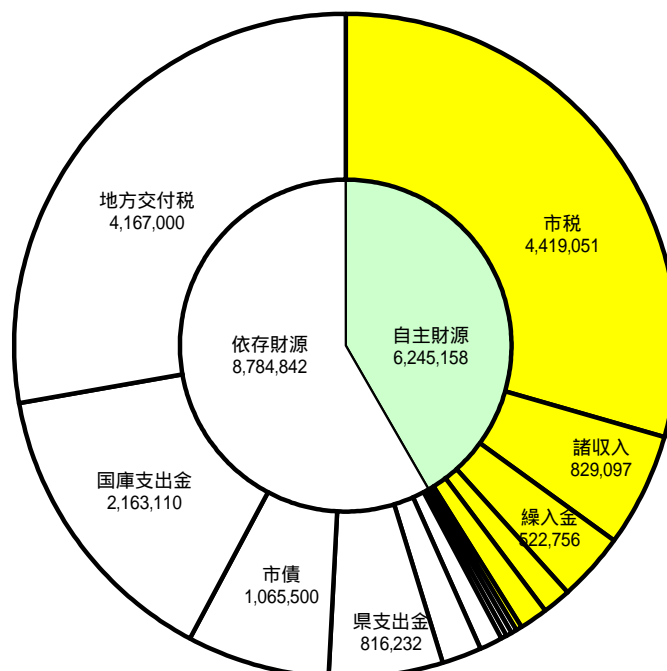
3. 各会計別歳入歳出予算総括表

会 計 別		平成 24 年 度		平成 23 年 度				増 減 額	増 減 率	
		予 算 額 (A)	構 成	当 初		現 計		対 23 年 度 当 初 (A)-(B)=(D)	対 当 初 (D)/(B) × 100	
予 算 額 (B)	構 成			予 算 額 (C)	構 成					
		千円	%	千円	%	千円	%	千円	%	
一 般 会 計		15,030,000	48.1	14,500,000	47.4	16,600,000	50.3	530,000	3.7	
特 別 会 計	国民健康保険事業	3,990,000	12.8	3,920,000	12.8	3,943,700	12.0	70,000	1.8	
	後期高齢者医療	343,000	1.1	334,000	1.1	334,000	1.0	9,000	2.7	
	介護保険事業	3,173,000	10.2	3,101,000	10.1	3,158,000	9.6	72,000	2.3	
	下水道事業	2,524,000	8.1	2,691,000	8.8	2,719,500	8.3	167,000	6.2	
	農業集落排水事業	216,600	0.7	211,000	0.7	211,500	0.6	5,600	2.7	
	計	10,246,600	32.8	10,257,000	33.5	10,366,700	31.4	10,400	0.1	
企 業 会 計	水 道	収益の支出	1,004,000	3.2	1,023,000	3.3	1,038,164	3.1	19,000	1.9
		資本の支出	518,000	1.7	516,000	1.7	588,901	1.8	2,000	0.4
		小 計	1,522,000	4.9	1,539,000	5.0	1,627,065	4.9	17,000	1.1
	ガ ス	収益の支出	1,381,000	4.4	1,342,000	4.4	1,345,481	4.1	39,000	2.9
		資本の支出	383,100	1.2	422,700	1.4	493,330	1.5	39,600	9.4
		小 計	1,764,100	5.6	1,764,700	5.8	1,838,811	5.6	600	0.0
	病 院	収益の支出	2,369,000	7.6	2,385,000	7.8	2,385,000	7.2	16,000	0.7
		資本の支出	315,400	1.0	155,300	0.5	155,300	0.5	160,100	103.1
		小 計	2,684,400	8.6	2,540,300	8.3	2,540,300	7.7	144,100	5.7
	計	収益の支出	4,754,000	15.2	4,750,000	15.5	4,768,645	14.5	4,000	0.1
	資本の支出	1,216,500	3.9	1,094,000	3.6	1,237,531	3.8	122,500	11.2	
	計	5,970,500	19.1	5,844,000	19.1	6,006,176	18.2	126,500	2.2	
合 計		31,247,100	100.0	30,601,000	100.0	32,972,876	100.0	646,100	2.1	

4. 一般会計歳入歳出予算事項別明細書

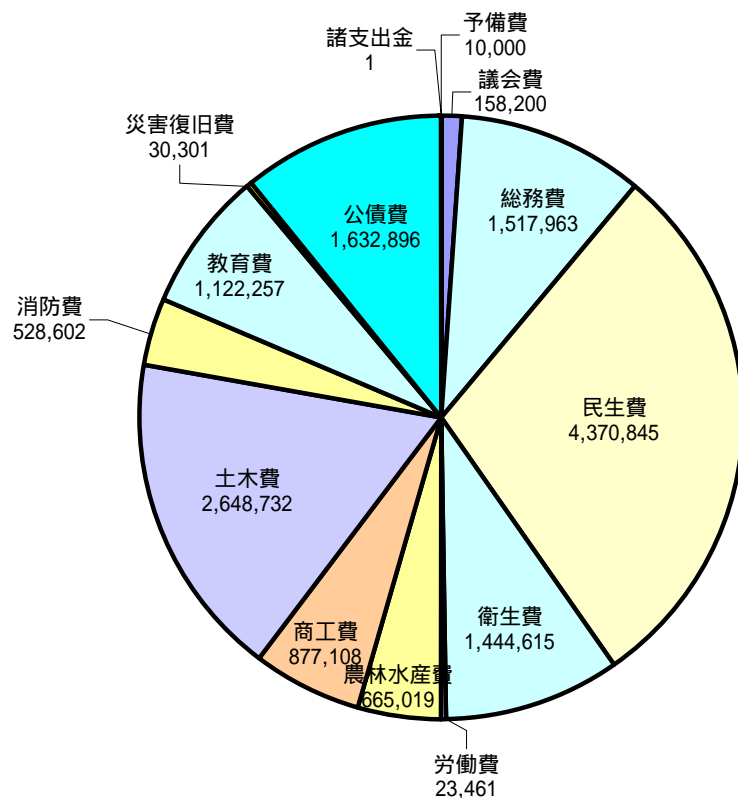
歳入

款	24年度予算額	23年度予算額	比較	増減率	構成比
1. 市 税	4,419,051	4,360,757	58,294	1.3	29.4
2. 地 方 譲 与 税	162,000	156,000	6,000	3.9	1.1
3. 利 子 割 交 付 金	17,000	18,000	1,000	5.6	0.1
4. 配 当 割 交 付 金	4,000	5,000	1,000	20.0	0.0
5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,000	3,000	1,000	33.3	0.0
6. 地 方 消 費 税 交 付 金	325,000	317,000	8,000	2.5	2.2
7. 自 動 車 取 得 税 交 付 金	35,000	41,000	6,000	14.6	0.2
8. 地 方 特 例 交 付 金	20,000	69,000	49,000	71.0	0.1
9. 地 方 交 付 税	4,167,000	4,120,000	47,000	1.1	27.7
10. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,000	8,000	0	0.0	0.1
11. 分 担 金 及 び 負 担 金	217,329	216,092	1,237	0.6	1.5
12. 使 用 料 及 び 手 数 料	186,010	191,635	5,625	2.9	1.2
13. 国 庫 支 出 金	2,163,110	1,636,658	526,452	32.2	14.4
14. 県 支 出 金	816,232	794,143	22,089	2.8	5.4
15. 財 産 収 入	19,618	19,203	415	2.2	0.1
16. 寄 附 金	1,297	332	965	290.7	0.0
17. 繰 入 金	522,756	406,975	115,781	28.5	3.5
18. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	0.3
19. 諸 収 入	829,097	942,805	113,708	12.1	5.5
20. 市 債	1,065,500	1,144,400	78,900	6.9	7.1
歳 入 合 計	15,030,000	14,500,000	530,000	3.7	100.0
自主財源	6,245,158	6,187,799	57,359	0.9	41.6
依存財源	8,784,842	8,312,201	472,641	5.7	58.5



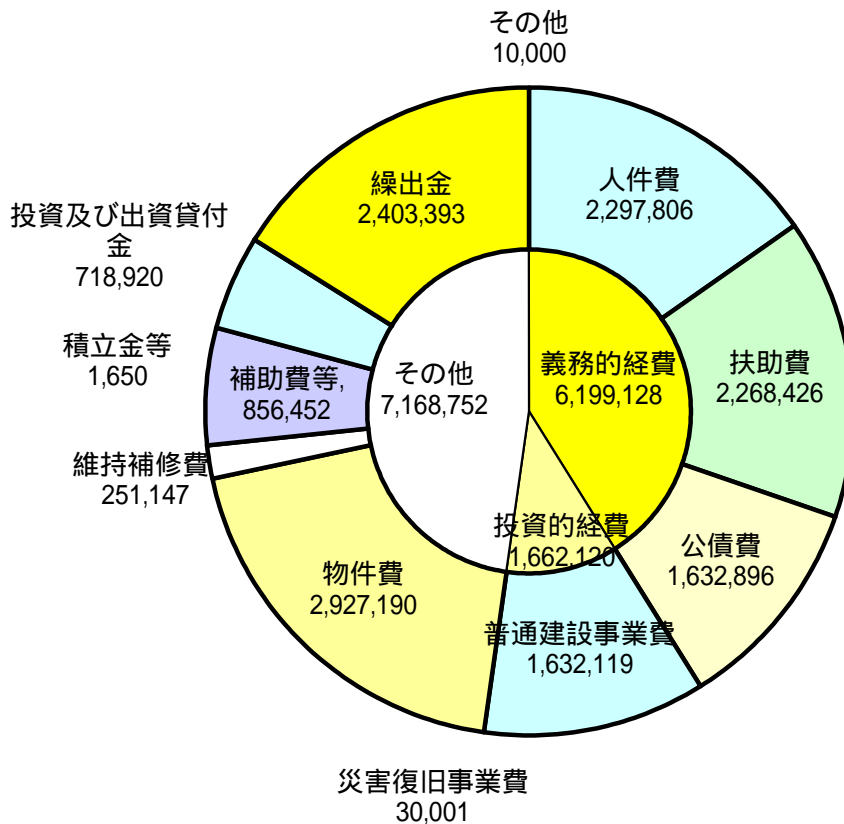
歳出

款	24年度予算額	23年度予算額	比較	財源内訳				増減率	構成比
				特定財源			一般財源		
				国県支出金	地方債	その他			
1. 議会費	158,200	177,164	18,964				158,200	10.7	1.1
2. 総務費	1,517,963	1,784,262	266,299	175,808	68,700	100,366	1,173,089	14.9	10.1
3. 民生費	4,370,845	4,227,278	143,567	1,695,390	2,700	273,710	2,399,045	3.4	29.1
4. 衛生費	1,444,615	1,431,250	13,365	69,422	0	179,030	1,196,163	0.9	9.6
5. 労働費	23,461	23,528	67	0	0	5,309	18,152	0.3	0.2
6. 農林水産業費	665,019	369,270	295,749	334,267	0	20,670	310,082	80.1	4.4
7. 商工費	877,108	948,983	71,875	31,843	0	659,508	185,757	7.6	5.8
8. 土木費	2,648,732	2,015,369	633,363	619,060	242,800	76,920	1,709,952	31.4	17.6
9. 消防費	528,602	623,331	94,729	4,410	15,300	1,461	507,431	15.2	3.5
10. 教育費	1,122,257	1,245,726	123,469	31,141	33,000	11,737	1,046,379	9.9	7.5
11. 災害復旧費	30,301	1	30,300	18,001	0	0	12,300	3,030,000.0	0.2
12. 公債費	1,632,896	1,643,837	10,941	0	0	11,583	1,621,313	0.7	10.9
13. 諸支出金	1	1	0	0	0	0	1	0.0	0.0
14. 予備費	10,000	10,000	0	0	0	0	10,000	0.0	0.1
歳出合計	15,030,000	14,500,000	530,000	2,979,342	362,500	1,340,294	10,347,864	3.7	100.0

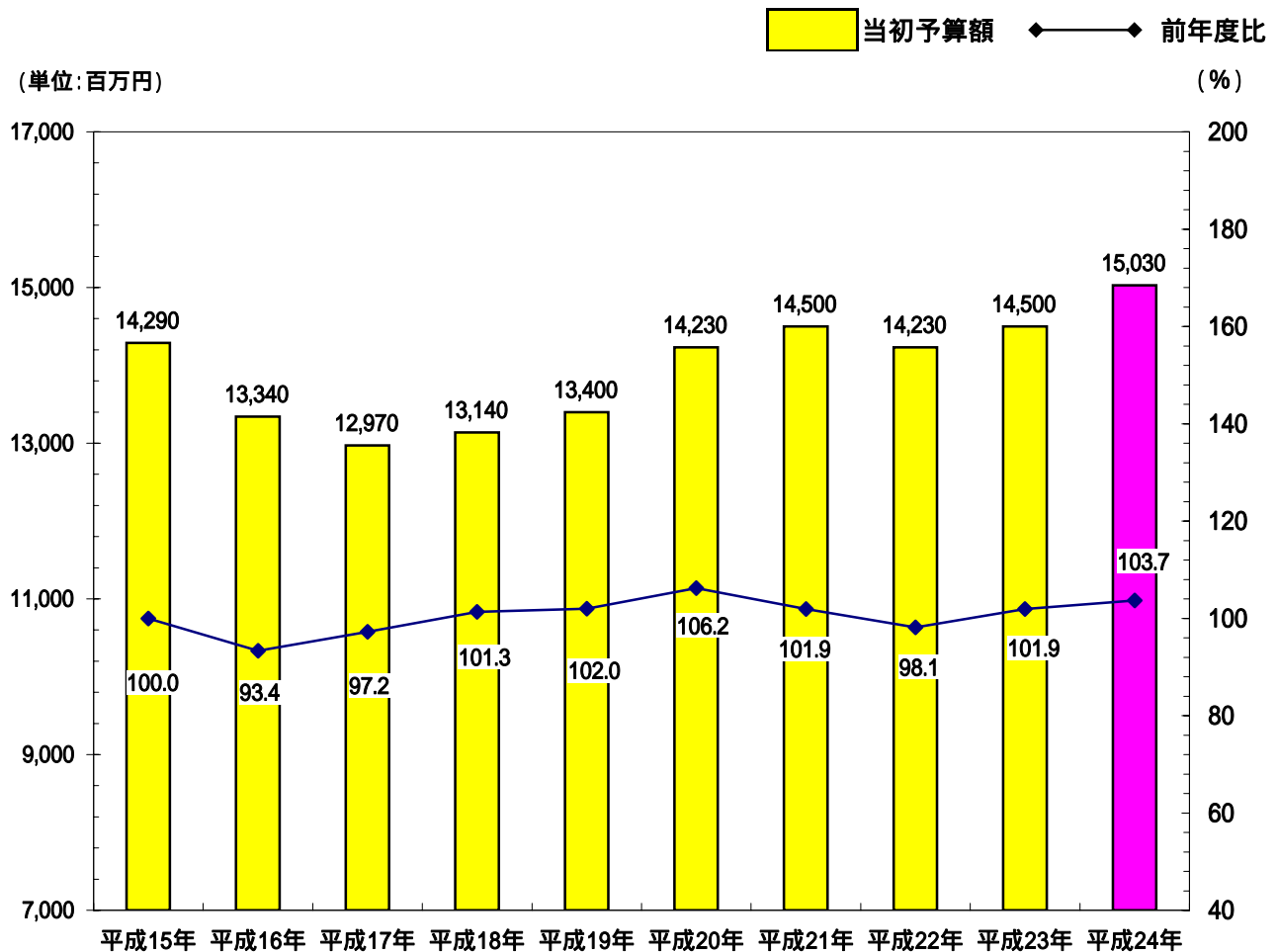


5. 一般会計歳入歳出予算性質別経費の状況

内 訳		平成24年度	構 成 比	平成23年度	構 成 比	比 較	増 減 率
		千円	%	千円	%	千円	%
義務的経費	人件費	2,297,806	15.3	2,522,664	17.4	224,858	8.9
	扶助費	2,268,426	15.1	2,226,964	15.4	41,462	1.9
	公債費	1,632,896	10.9	1,643,837	11.3	10,941	0.7
	計	6,199,128	41.2	6,393,465	44.1	194,337	3.0
投資的経費	普通建設事業費	1,632,119	10.9	1,232,286	8.5	399,833	32.5
	補助事業	841,609	5.6	411,720	2.8	429,889	104.4
	単独事業	790,510	5.3	820,566	5.7	30,056	3.7
	災害復旧事業費	30,001	0.2	1	0.0	30,000	3,000,000.0
	計	1,662,120	11.1	1,232,287	8.5	429,833	34.9
その他	物件費	2,927,190	19.5	2,807,628	19.4	119,562	4.3
	維持補修費	251,147	1.7	236,189	1.6	14,958	6.3
	補助費等	856,452	5.7	578,087	4.0	278,365	48.2
	積立金	1,650	0.0	1,450	0.0	200	13.8
	投資及び出資貸付金	718,920	4.8	840,400	5.8	121,480	14.5
	繰出金	2,403,393	16.0	2,400,494	16.6	2,899	0.1
	その他	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
	計	7,168,752	47.7	6,874,248	47.4	294,504	4.3
合 計	15,030,000	100.0	14,500,000	100.0	530,000	3.7	



6. 一般会計歳入歳出予算の推移



7. 一般会計市税の内訳

	平成24年度予算額	平成23年度予算額	比較	23年度増減	歳入構成	市税構成
	千円	千円	千円	%	%	%
市 税	4,419,051	4,360,757	58,294	1.3	29.4	100.0
1. 市 民 税	1,753,353	1,652,028	101,325	6.1	11.7	39.7
個 人	1,518,018	1,414,440	103,578	7.3	10.1	34.4
法 人	235,335	237,588	2,253	1.0	1.6	5.3
2. 固定資産税	2,114,922	2,173,987	59,065	2.7	14.1	47.9
固定資産税	2,105,797	2,164,850	59,053	2.7	14.0	47.7
交 付 金	9,125	9,137	12	0.1	0.1	0.2
3. 軽自動車税	96,451	95,090	1,361	1.4	0.6	2.2
4. 市たばこ税	221,910	197,800	24,110	12.2	1.5	5.0
5. 鉱 産 税	15	61	46	75.4	0.0	0.0
6. 入 湯 税	1	1	0	0.0	0.0	0.0
7. 都市計画税	232,399	241,790	9,391	3.9	1.5	5.3

8 主要事業一覧表

は新規事業、 は再掲、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
1 人と自然が共生し健やかに暮らせるまちづくり (スマートウエルネスみつけ・健康・福祉・環境・景観緑花)			
(1) 日本一健康なまちをめざします			
健康寿命を伸ばすための健康づくりを推進します			
スマートウエルネスみつけの推進にむけた計画策定	1,848		健幸まちづくりに関する計画を策定し、スマートウエルネスみつけの実現に向けた取り組みを体系的に進める。
道の駅(農産物直売所等)整備事業	674,510		'防災の拠点'、'地域内外の人々との交流の拠点'、'地元産農産物直売所など健幸づくりの拠点'として整備する。
いきいき健康運動事業	51,091	53,052	中年期からの生活改善によるメタボリックシンドローム予防と意識啓発により健康増進を図る。 (一般会計16,494千円、介護特別会計34,597千円)
健康の駅事業	6,867	3,000	保健、医療、福祉が連携し、健康情報の提供や相談を行う。 市立病院東側に芝生エリアや花だんエリアを整備する。(1,230㎡)
脳の健康教室事業(介護特別会計)	3,929	4,200	個々の学習能力に合わせた教材を使用して脳を活性化させるための教室を週1回6ヶ月間継続開催する。 会場:中央公民館、今町公民館、すずらんの園、ネーブルみつけ
学習療法推進事業	250	431	認知症の維持・改善を目的とする非薬物療法である「学習療法」を導入する施設に対し、新規導入経費を補助する。
小児生活習慣病予防事業	2,573	2,387	市内の児童生徒の生活習慣病健診の実施と事後指導を行う。 全小学4年生、中学校1年生に血液検査、血圧健診、食改善指導、健診要指導者に対する個別指導、保育園での食育を実施する。
食生活改善事業	1,012	1,100	日本型食生活の推進のため、マクロビオティック食育講座、地域食育事業を実施する。
心の健康づくり事業	682	1,061	メンタルヘルスに関する講演会の実施と相談を行う。
ハッピー・リタイアメント事業	785	785	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。
マイライフノート普及事業	700		充実した人生を送るうえでのツールとしてマイライフノートを全世界に配布する。

主要事業名	24年度当初	23年度当初	事業の概要
健康診査・保健指導事業(一般会計)	24,600	26,500	39歳以下・医療保険未加入者・75歳以上(特定健診対象者以外)を対象に健診・保健指導を行う。
がん対策事業	50,200	49,700	各種がん検診とがん予防教室を実施する。節目年齢に対する女性特有がん無料検診を継続するとともに、 新たに大腸がん検診の無料検診を追加する。
こどもの感染症予防事業	96,200	144,500	日本脳炎、子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の感染症予防事業を実施する。
感染症予防事業	26,950	27,820	高齢者インフルエンザ予防接種等の感染症予防事業を実施する。
肺炎球菌ワクチン予防接種事業	1,850	2,620	75歳以上を対象に肺炎球菌ワクチン予防接種助成を行う。
特定健康診査等事業(国保特別会計) 40歳、50歳、60歳の健診無料事業	40,097	34,223	医療保険者に義務付けられた40～74歳の被保険者を対象として、健診・保健指導を行う。
国民健康保険事業特別会計予算規模	3,990,000	3,920,000	一般会計繰出金 206,000千円(前年度 211,000千円)
地域医療体制の確立を図ります			
長岡地域平日夜間救急診療所運営費負担金	938	1,112	平日準夜間における初期救急体制を確保するため、救急診療所(長岡市)の運営費を負担する。
小児救急診療所運営費負担金	2,248	1,469	広域4市町(長岡市、見附市、小千谷市、出雲崎町)の小児救急医療体制を確保するため、長岡市中越こども急患センターの運営費の一部を負担する。
休日在宅当番医制事業委託料	5,250	5,250	休日の医療を確保するため、医師会に休日在宅当番医制事業(内科・外科)を委託する。
医師養成就学資金貸与事業	1,890	1,890	市立病院医師確保のため、修学資金の貸与を行う。
病院事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	2,684,400	2,540,300	MRI更新 一般会計繰出金 262,000千円(前年度260,000千円)
(2) だれもがいきいきと暮らせるまちをめざします			
高齢者サービスの充実に努めます			
紙おむつ給付事業	16,000	15,500	要介護1以上の常時紙おむつ使用者に対し、紙おむつ給付券を発行する。(H23より対象者を拡大。)

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
後期高齢者医療制度事業負担金	384,813	360,192	保険者である新潟県後期高齢者医療広域連合に対し、医療費の市負担分や事務費の共通経費を負担金として支出する。
後期高齢者医療特別会計予算規模	343,000	334,000	一般会計繰出金 101,000千円(前年度99,000千円)
介護保険事業特別会計予算規模	3,173,000	3,101,000	一般会計繰出金 461,000千円(前年度451,000千円)
地域包括支援センター運営事業 (介護特別会計)	38,529	39,480	高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定を図るため必要な援助を行う包括的支援業務を2法人に委託する。
いきいきリハビリ教室事業(介護特別会計)	5,040	5,140	生活機能の低下しがちな高齢者にリハビリ療法士が専門的な運動や脳活性化のためのメニューを実施する。
介護予防教室 (介護特別会計)	2,920	2,200	転倒骨折の恐れのある者、自立した生活に不安のある高齢者を対象に「介護予防教室」を開催して、簡単な運動やレクリエーション、体力測定、調理などを行う。
独居老人配食サービス(介護特別会計)	1,850	2,050	食生活自立支援の必要な高齢者を対象に、定期的(週1～3食)に食事を提供し、安定した食生活を確保する。
生活機能向上支援事業 (介護特別会計)	11,428	11,500	生活機能の低下してきた高齢者や閉じこもりがちな高齢者などに、週1回の送迎付きの通所で体操やレクリエーション、口腔衛生指導などを実施し、介護予防に対する意識を啓発する。
障害者の自立支援に努めます			
障害者介護給付・訓練等給付	466,248	355,768	障害者が地域で生活する上で基本となる福祉サービスとして、居宅介護や生活介護等の介護給付、就労や自立を支援する訓練等給付を行う。
重度心身障害者医療費助成事業	68,648	65,636	重度の心身障害者に対し医療費の自己負担額の一部を助成し、障害者の保健・福祉の増進を図る。
精神障害者医療費助成事業	7,105	7,005	精神疾患の治療は長期にわたることから、医療費の自己負担額の一部を助成し、精神障害者の保健・福祉の増進を図る。
地域生活支援事業	44,130	41,746	障害者の地域生活を豊かにしていくため、法令で定める介護給付費等の範囲では対応できないニーズに手当する。
グループホーム等開設補助事業	4,000	4,000	障害者が地域社会で共同生活を送る場を開設する事業者に、住宅の改修費等を補助する。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
地域福祉の充実を図ります			
福祉タクシー利用料金等助成事業	7,806	7,000	継続的に通院する障害者の経済的負担を軽減し、社会参加を促すため、福祉タクシー券の配付や透析通院費用の助成を行う。
生活保護扶助費	223,070	190,510	住宅扶助、教育扶助、医療扶助、介護扶助等
生活保護世帯就労支援事業	1,808	1,751	生活保護受給者の就労支援に向け支援員を配置する。
(3) 人に心地よい環境づくりに取り組みます			
循環型社会を構築し、ごみゼロシティをめざします			
環境基本計画に基づく新たな取り組み	9,111	13,049	環境審議会、一般廃棄物処理基本計画、生ごみ処理機補助、環境フェスタ等に取り組む。
生ごみ処理機器購入補助事業	1,050	2,050	生ごみ処理機器の購入世帯に対し補助金を交付する。
生ごみ処理実証実験	17,700	17,200	焼却処理に頼らない微生物活用システムによる生ごみ処理の実証実験を行う。 新たな地域コミュニティを拡充し実施する。
資源ごみ収集事業	40,500	40,480	3R施策の一環として、資源ごみ(缶、ガラス瓶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、乾電池、古紙類、蛍光管)の分別収集を行い、資源循環型社会の形成を図る。 H24年度より古着の回収を実施する。
ごみ処理費	84,060	87,270	一般廃棄物の収集処理経費
浄化槽設置整備補助事業	8,160	10,200	公共下水道及び農業集落排水事業で汚水処理施設整備の取組をしない区域を対象に、設置補助を実施する。公共下水道整備を実施する場合と同程度の負担となるように補助を実施する。
省資源・省エネルギーを進め、地球温暖化対策を図ります			
住宅用新エネルギー導入促進事業	5,750	2,700	太陽光発電システム、太陽熱利用システムの導入世帯に対して補助金を交付する。
校庭芝生化事業 名木野小学校、見附第二小学校	12,431	20,140	小学校2校の校庭に天然芝を新設。また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。 名木野小学校、見附第二小学校維持管理(葛巻小学校、新潟小学校、上北谷小学校、田井小学校)

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
(4) 個性あふれる景観づくりを推進します			
市民ぐるみの景観づくりを推進します			
イングリッシュガーデンフードコート建設 運営事業	9,670		みつけイングリッシュガーデン内の フードコート建設及び運営を行う。
みつけイングリッシュガーデン管理事業	16,200	16,200	施設の維持管理及び運営を行う。
緑化の推進事業(花苗供給システム)	5,556	5,280	花苗育成生産出荷を行う。
街路樹イルミネーション事業	4,200	4,200	街路樹イルミネーションの設置を行 う。
快適空間づくり事業	2,575	2,960	市民ボランティアによる公共用地の 花苗植栽や歩道除雪などの活動に 対する支援事業を行う。
生垣等設置補助事業	650	650	景観に配慮し、宅地の通り沿いに生 垣等を設置する場合に補助を行う。
個性的な空間を整備します			
刈谷田川防災公園整備事業	158,010		刈谷田川防災公園を建設する。
道の駅(農産物直売所等)整備事業	674,510		'防災の拠点','地域内外の人々との 交流の拠点','地元産農産物直売 所など健康づくりの拠点'として整備 する。
街区公園の整備	8,000		2箇所のコミュニティ広場を整備す る。
ベンチの設置	7,000	3,180	'歩きたくなる道路空間'整備のため にベンチの配置を促進。
大平森林公園管理事業	12,277	11,600	指定管理委託及び施設の修繕を行 う。
市民の森管理事業	6,093	5,850	施設管理及び活動の支援を行う。
かわまちづくりソフト事業	2,930	4,610	刈谷田川フェスティバルや堤防 ウォーキングなどかわまちソフト事業 を実施する。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
2 安全安心な暮らしやすいまちづくり (防災減災・消防救急・防犯・都市基盤整備)			
(1) 災害に強いまちづくりを推進します			
災害への対応能力の向上に努めます			
排水路改良工事	26,000	15,900	釈迦塚江上排水路 L=100mほか
田んぼダム事業	4,166	4,490	田んぼダム水位調整管設置する。区域の拡大。
自主防災組織補助事業	1,000	1,000	防災資器材の購入補助を行なう。
防災訓練の実施	420	420	主会場:見附市役所
地域防災計画策定	5,000		原子力災害対策編等を含む地域防災計画を策定する。
小学校体育館天井耐震化事業	27,000		天井材の落下防止対策を行うことにより、学校体育館天井の耐震化を図る。3校で実施予定。
データ放送システム利用 (BSNテレビデータ枠)	900		データ放送を利用し、市政等の情報、災害時の緊急情報を放送する。
災害に強い社会基盤整備を図ります			
木造住宅耐震診断補助事業	2,700	1,350	木造住宅の耐震診断費の補助を行う。
木造住宅耐震改修補助事業	6,020	2,206	耐震診断を行った住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。(拡充)
住宅・建築物安全ストック形成補助事業	2,250	2,250	アスベスト使用状況調査費及び除去費の補助を行う。
(2) 消防・救急体制を整備します			
消防力の充実を図ります			
救急救命士養成事業	2,345	2,260	救急救命東京研修所へ1名派遣する。
消防署・団車両整備事業	4,200	7,800	軽ワゴン積載車4台を整備する。
(3) 地域の安全安心の確保に取り組みます			
地域防犯体制を整備します			
防犯訓練の実施	342	280	会場:田井小学校

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
交通安全対策に取り組みます			
公共施設案内標識整備事業	3,000	3,100	市内10ヶ所に設置する。
防犯灯新設・修繕事業	8,900	5,700	「歩きたくなる道路空間」整備のためにLED化を促進。
高齢者免許返納促進事業	800	500	自動車運転免許を返納した65歳以上の高齢者に対して、バス・タクシー利用券を配布する。
車両誘導案内看板設置事業	3,600	3,600	車両の市街地への流入を回避するための誘導看板を設置する。
(4) 利便性の高い交通体系づくりを推進します			
公共交通機関の利用向上を図ります			
見附市地域公共交通活性化協議会負担金	45,528	25,128	・低床バス購入補助 ・コミュニティバス位置情報システム ・コミュニティバス運行補助 ・デマンド型乗合タクシー運行補助 ・レンタサイクル事業
生活交通確保対策補助事業	4,872	4,424	下塩線等の生活路線を維持する。
快適で安全な道路網の整備と維持管理を推進します			
学校町南本町線整備事業	11,000		歩道整備 全体計画 L=250m [H24-H27]
緑地帯の整備	9,900		見附駅前ロータリー部分や見附市への入口となる県道整備地帯に緑地帯を整備する。
南本町椿沢線サイクリングロード整備事業	20,000	16,000	全体計画 L = 1,800m [H20-H24]
自転車レーンの整備事業	11,000	32,200	L = 4,000m
熱田1号線側溝改良事業	5,000	5,500	全体計画 L = 500m [H21-H24]
(5) 快適性を配慮したライフラインなど住環境整備に努めます			
汚水施設整備を推進します			
放射性汚泥対応(下水道・農集特別会計)	360		下水道施設、農業集落排水施設における放射性汚泥に対応する。
下水道事業特別会計予算規模	2,524,000	2,691,000	一般会計繰出金 918,000千円(前年度 944,000千円)
公共下水道新設事業	981,500	1,185,300	

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
雨水貯留タンク設置費補助事業	1,000	1,000	浸水業区域を重点的に推進するとともに、市内全域を対象に補助を行う。
農業集落排水事業特別会計予算規模	216,000	211,000	一般会計繰出金 145,000千円(前年度 145,600千円)
法適用化支援業務	11,240	11,655	下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計の公営企業法適用に向けた委託業務。
ガス・水道の安定供給を図ります			
水道事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	1,522,000	1,539,000	
青木浄水場建設(更新)事業	145,000	25,000	24年度更新認可、実施設計
水利権更新業務	3,200		H25.3.31までの水利使用許可を更新するもの。
浄水施設等放射性汚泥対応	33,420		浄水汚泥の放射性物質検査、浄水場汚泥の搬出業務委託を行う。
ガス事業会計(収益的支出・資本的支出)予算規模	1,764,100	1,764,700	
老朽本支管布設替事業	163,000	153,500	ねずみ鑄鉄管等の老朽本支管の入替を促進する。
中央ガス供給所耐震改修事業	45,200		中央ガス供給所の耐震化を図る。
暮らしを守る雪対策を推進します			
融雪施設更新整備事業	146,400	196,400	
融雪施設管理費補助事業	35,000	33,000	融雪施設点検費・電気料を補助する。
だれもが快適に暮らせる住まいづくりを推進します			
優良宅地整備事業	10,000		柳橋町4.5haの優良宅地整備に関する基本構想に着手する。
木造住宅耐震診断補助事業	2,700	1,350	木造住宅の耐震診断費の補助を行う。
木造住宅耐震改修補助事業	6,020	2,206	耐震診断を行った住宅に対し、耐震改修費の補助を行う。(拡充)
住宅・建築物安全ストック形成補助事業	2,250	2,250	アスベスト使用状況調査費及び除去費の補助を行う。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
3 産業が元気で活力あるまちづくり(産業の振興)			
(1) 新しい産業の進出支援を推進します			
見附テクノガーデンシティ等への企業誘致を推進します			
企業設置奨励事業(用地取得助成)	71,881		操業開始予定2社
企業設置奨励事業(雇用促進助成)	1,100	3,000	地元採用予定1社
新事業展開を支援します			
新技術新製品開発支援補助事業	5,000	5,000	高付加価値製品の開発や生産技術の高度化を支援する。
起業化等支援補助事業	660	650	補助金及びコミュニティビジネスを啓発する。
(2) 既存産業の育成支援に取り組みます			
がんばる農林業者に対する育成支援に取り組みます			
道の駅(農産物直売所等)整備事業	674,510		'防災の拠点'、'地域内外の人々との交流の拠点'、'地元産農産物直売所など健康づくりの拠点'として整備する。
農山漁村活性化プロジェクト支援交付金	250,000		米粉を使用した米粉生産ライン増設への補助を行う。
生産組織等育成事業	7,500	7,000	農業機械導入の補助を行う。H24年度は園芸用機械導入への支援助成についても行う。
地籍調査事業	11,604	14,376	土地の所有者・境界・面積・地目等の現況を確認する。
農産物特産化補助事業	500	500	地域の特色にあった野菜の栽培を行い、販売拡大や特産化への取り組みにつながる活動を支援する。
地消地産啓発事業	400	650	米粉パンを学校給食へ導入するための補助を行う。
がんばる商工業者に対する育成支援に取り組みます			
まちなか賑わい支援事業	6,924	8,520	空き店舗等対策事業、商店街活性化販売促進事業及びまちなかイベント支援事業を行う。
住宅等リフォーム事業	30,000	30,000	市内の施工業者を利用して自宅の修繕・補修工事などを行う市民を対象に、工事費の20%、最高限度額10万円を補助する。

は新規事業、 は再掲、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
繊維産業振興事業	6,900	3,900	販路開拓事業や新商品開発などを支援する。
海外ブランド力向上支援事業	3,000		ニット業界と商工会によるミツケニットのブランド力向上に向けたチャレンジを応援する。
地元産品開発販売促進事業	9,430	17,988	「第10回見附のとおき百選」を開催する。新商品開発を支援する。
新潟ど真中市場「どまいち」	5,510	7,044	インターネットショッピングモールの管理運営を行う。
(3) 雇用対策を推進します			
就業支援を行います			
雇用対策事業	2,700	2,836	雇用情報コーナーでの求人情報などの提供、雇用・職業相談、学生向けの就職活動支援事業などを行う。
緊急雇用創出事業	50,498	84,164	緊急雇用創出事業臨時特例交付金対象事業 11事業 21名雇用

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
4 人が育ち人が交流するまちづくり (子育て・教育・文化・協働とコミュニティ・交流)			
(1) 子育て環境の充実に努めます			
仕事と子育てが両立できる環境を整備します			
公立保育園民営化の推進	125		公立保育園の民営化にあたって、移管先を選定するための選定委員会を設置し審議する。
児童措置費の総額	790,609	761,386	
読書習慣活動、四つ葉運動の推進	5,669	5,803	ブックスタート事業や小中特別支援学校図書の充実を図り、読書を通じた子育てを支援する。保育園では、四つ葉運動(あいさつ、絵本の読み聞かせ、花と緑、おてつだい)を推進する。
広域入所児童運営委託事業	24,200	26,000	
私立保育園未満児保育補助事業	15,975	14,004	
私立幼稚園就園奨励費補助事業	30,000	28,000	幼児教育の振興に資するため、幼稚園に就園する幼児の保護者に対し、世帯所得に応じて保育料を補助する事業。減免額の1/3以内を国が補助する。
一時預かり土日対応事業	3,521	4,038	
放課後児童クラブ	26,608	25,737	放課後児童健全育成事業 ・ あすなる児童クラブ(見附地区) ・ 今町学童保育クラブ(今町地区) ・ 葛巻めだか学童クラブ(葛巻地区) ・ かぜの子クラブ(名木野地区) ・ 新潟保育園学童クラブ(新潟地区) ・ 上北谷学童クラブ(上北谷地区) ・ 田井学童クラブ(田井地区) ・ 今町大風学童クラブ(今町地区) の8ヶ所に委託する。
妊婦健康診査助成事業	30,056	34,520	健康診査料について、すべての妊婦に対して14回助成する。
不妊治療費助成事業	1,610	1,370	特定不妊治療に要した費用の一部を助成することにより、妊娠を望む者の経済的負担の軽減を図る。新潟県特定不妊治療費助成事業の対象者には上乗せして助成する。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
子育て支援体制を整備します			
子どもの医療費助成事業	100,800	101,650	子どもの医療費を助成することにより、保護者の経済的な負担を軽減し、安心して子供を生み育てる環境整備を図る。 【対象年齢】 ・入院-中学校卒業まで全員 ・通院-就学前まで全員 18歳未満の子を3人以上有する世帯は全子小学校卒業まで 【所得制限】なし
こどもの感染症予防事業	96,200	144,500	日本脳炎、子宮頸がん、小児用肺炎球菌等の感染症予防事業を実施する。
こども手当費	723,300	865,210	3歳未満の子ども1人につき月額15,000円、3歳以上小学校修了前までの子ども1人につき月額10,000円(第3子以降は月額15,000円)、中学生1人につき月額10,000円の手当を支給する。

(2) **ライフステージに応じた学びの環境づくりに取り組みます**

教育水準の向上のため教育環境を整備します

小学校体育館天井耐震化事業	27,000		天井材の落下防止対策を行うことにより、学校体育館天井の耐震化を図る。見附小学校、見附第二小学校、田井小学校で実施する。
電子黒板配備事業	8,550		小学校6校、中学校3校に電子黒板を配備。すでに配備済の3校とあわせて全小中学校に配備となる。
校庭芝生化事業 名木野小学校、見附第二小学校	12,431	20,140	小学校2校の校庭に天然芝を新設。また、学校、PTA、地域コミュニティ等と連携して維持管理を行う。名木野小学校、見附第二小学校維持管理(葛巻小学校、新潟小学校、上北谷小学校、田井小学校)
EM菌活用による環境対策事業	316	367	EM菌を活用して小中学校のプール清掃と小中学校・保育園の生ごみ処理を行う。
学校地域共創教育システム推進事業	1,128	900	全学校に「教育コーディネーター」を複数配置し、教育の質の向上に向け、各種教育活動及び保健や図書室ボランティアなど学校業務への地域住民による応援体制の構築を図る。
見附子育て・教育の日事業	293	200	市内全小中学校、特別支援学校のオープン参観、学校、保育園の取組を広く市民に伝えるスクールアカウンタビリティinみつけ等を実施し、連携・協働、教育の質の向上について考える。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
わくわく体験塾	770	760	夏休みの機会に教職員と行政関係者、市民の協力により、専門性と特技を生かした講座を開設し、わくわく・どきどき・感動する体験を提供する。
新潟大学連携学習ボランティア	646	679	将来教員を目指す学生が「補充学習」「校外活動」などに学習ボランティアとして参加し、各学校の教育支援を積極的に推進する。
学校補助員・介助員の配置	30,162	29,338	小中学校に23人配置する。
見附みつばプラン	150	150	オープンスクール校(3校)が連携した合同授業の充実と、地域をこえて児童と地域の人々との交流を図る。
ふるさと自然体験活動パイロット事業	720	520	みつばプラン校等を対象に自然体験活動を実施する。
幼保小中連携一貫教育の推進	2,165	2,200	幼児教育から義務教育の12年間を通じて、一貫した教育を推進する体制づくりと取組を推進する。
学力向上推進事業	2,230	1,600	大学教授による出前講座、シンポジウム、校内研修等を実施する。
小中特別支援学校図書の実施	4,819	4,943	
埋蔵文化財発掘調査事業	28,265	13,466	耳取遺跡の保存活用を目的とした発掘調査を行い、遺跡の性格や規模を把握する。
生涯学習を支援します			
公民館自主事業	6,295	6,270	個人学習要求を満たし、学習を通して得られたものが実践活動に結びつき「新しい地域社会」を作り出そうとする住民ひとりひとりの意欲を支援する。
ハッピー・リタイアメント事業	785	785	定年後に家庭や地域での生活へ重点を移そうと考えている人に地域での活動場所を提供する。
芸術・文化の充実、継承に努めます			
アルカディア音楽祭補助事業	3,400	1,500	20周年を迎えるアルカディア音楽祭への補助を行う。
小中学校音楽鑑賞事業	1,251	1,571	小中学生音楽鑑賞事業を行う。
いきいきうたごえサークル事業	956	850	「うた」の力によって町を元気にすることを目的し、地域でのコーラスサークル立ち上げのため、「うたごえ市民講座」を開催する。
中学生音楽祭参加事業	450		20周年を迎えるアルカディア音楽祭への中学生の参加を支援する。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
生涯スポーツ活動を推進します			
総合型地域スポーツクラブ事業	700	700	幼児から高齢者まで「いつでも、どこでも、だれでも」スポーツを楽しめるよう、事業の推進を図るため総合型スポーツクラブを支援する。
地域ジュニア競技育成事業	600	600	競技団体及び学校関係者と連携を図りながら、年齢や学校枠を超えた一貫指導体制を整備し、ジュニア層選手の発掘・育成及び優秀選手の強化を通して競技水準の向上を図る。
大学連携ジュニア競技育成事業	500	800	大学と連携し陸上競技教室を開催する。
運動公園公共下水道接続事業	8,124		運動公園の公共下水道接続工事
(3) 市民と行政の協働を推進します			
地域自治の運営を支援します			
地域自治推進事業	215,900	296,200	地域自治を目指して、町内会、PTA、育成会、防犯組織など、地域をよりどころにしている様々なコミュニティが連携した地域コミュニティの組織化及びその活動を支援する。 (葛巻地区、新潟地区、上北谷地区、今町田園地区、北谷南部地区、第二小学校地区、北谷北部地区)
葛巻地区ふるさとセンター建設事業	151,019	239,010	H23からH24の2ヵ年事業。
集会施設建設費等補助事業	600	600	
まちづくりへの市民参画を推進し、協働する仕組みをつくります			
市民活動支援補助事業(テーマコミュニティ)	1,300	1,000	市民の自発的・公益的な活動に対する補助を行う。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
市民と行政との情報の共有化を図ります			
広報誌の発行	12,160	10,949	広報見附、イベントカレンダーを発行する。
FMながおか番組枠確保	2,283	1,150	FMながおかの放送エリアが見附に拡大することに伴い、週5日、5分程度の番組枠を確保して、市政情報を放送する。
データ放送システム利用 (BSNテレビデータ枠)	900		データ放送 を利用し、 市政等の情報、災害時の緊急情報を放送する。
市民特派員	60	60	市民特派員を任命。市民特派員は地域のイベントなどを市民目線で取材する。取材記事は、広報見附やホームページに掲載する。
市民運営ホームページ「みつけどットコム」支援事業	500	750	「行政とは違う視点で、見附の情報サイトをつくりませんか」という、市の呼びかけに集まった市民で運営されている、ホームページ「みつけどットコム」との運営委託を行う。
(4) 交流人口の増加を図ります			
近隣地域や全国各地との連携と交流を推進します			
まちの駅事業	4,509	4,715	まちの駅運営事業を行う。
新観光資源PR事業	6,343		イングリッシュガーデンなどの営業活動やいいところ見つけ隊の事業を実施する。
優良宅地整備事業	10,000		柳橋町4.5haの優良宅地整備に関する基本構想に着手する。
見附さぼーた交流事業	666	698	見附さぼーた交流事業を行う。
しあわせみつけ出会いサポート事業	1,048	1,048	男女の出会いパーティを開催する。
ふるさと見附同窓会事業	600	600	概ね40歳を迎える見附出身者の同窓会を支援し、ふるさととの交流を再開する機会をつくる。
国際交流を推進します			
姉妹都市交流事業	9,750		ブラジルマイリンケ市の防災支援と交流事業を行う。 (JICA事業)
市民国際交流推進事業	2,820	2,025	市民海外(ベトナム)派遣、国際交流受入事業を行う。

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
5 行政経営計画			
(1) 行政運営の見直しを進めます			
【民間活力の導入】			
見附市立海の家指定管理委託料	8,200	8,200	
勤労者家庭支援施設指定管理委託料	13,800	13,800	
大平森林公園指定管理委託料	9,000	9,000	
見附市図書館指定管理委託料	55,973	55,973	
文化ホール指定管理委託料	59,600	59,600	
総合体育施設・運動公園指定管理委託料	75,500	76,600	
【市民サービスの向上】			
受付窓口番号案内システム導入	567		受付窓口番号発券機を導入する。
【定員管理及び給与の適正化】			
職員給与費(特別職含む、退職手当除く)	2,078,261	2,092,578	304人 302人
職員退職金(特別職含む)	64,544	232,743	
(2) 収入の確保に努めます			
市税の確保	4,419,051	4,360,757	23年度当初予算比 1.3%増
見附市ホームページバナー広告収入	480	480	
広報見附広告収入	960	960	
コンビニ収納業務	1,600		市県民税、国保税で実施する。
(3) 支出の適正化に努めます			
事務事業の外部評価	270	270	外部評価委員会を開催する。

は新規事業、 は再掲、太字は重点箇所

[単位:千円]

主 要 事 業 名	24年度 当初	23年度 当初	事業の概要
6 災害復旧、被災者支援			
被災者復興住宅資金貸付金	55,000	65,000	
7・30豪雨災害復旧事業	30,400		治山林道施設、農地農業用施設の復旧事業。
東日本大震災被災者支援	53,279		仮設住宅経費(23,300千円) 震災等緊急雇用事業等(29,979千円)
災害ボランティア活動支援事業	1,000	1,000	